

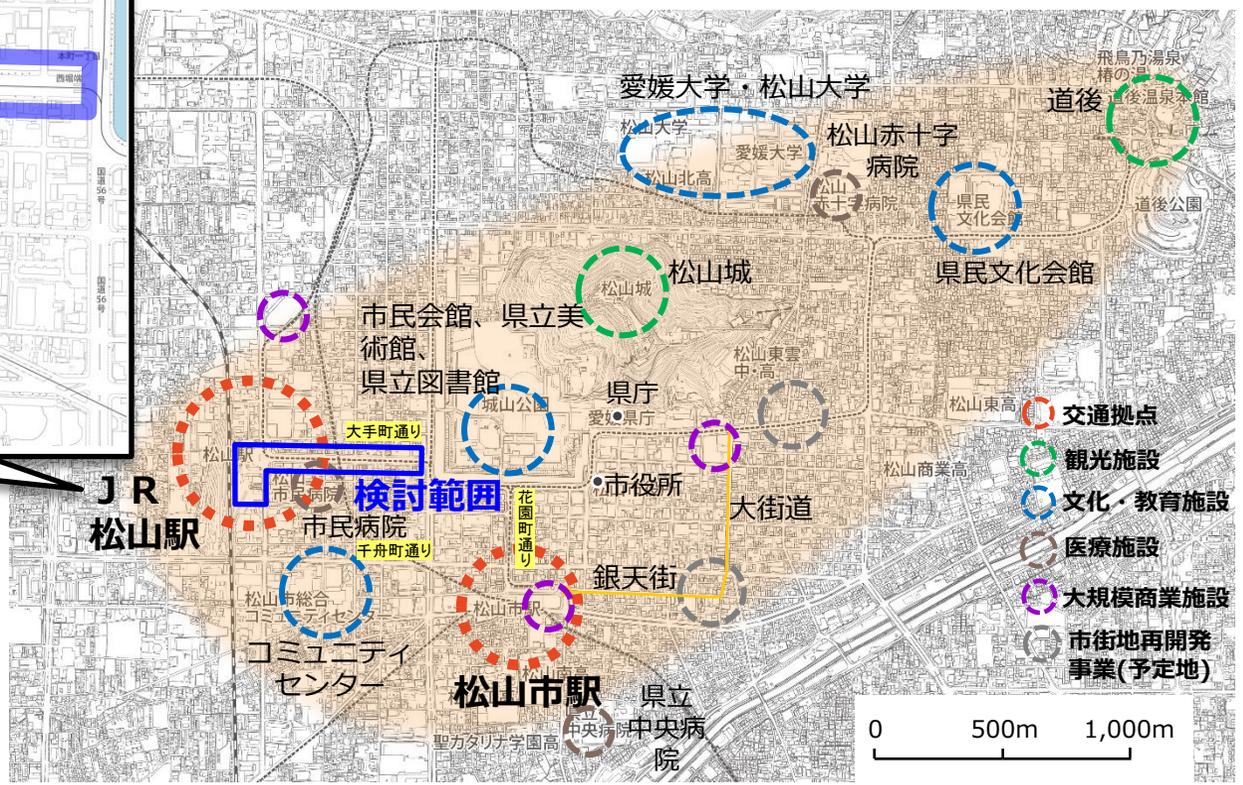
概ねの方針について確認いただきたい内容

- 検討範囲(案)
- 交通結節点整備の方向性(案)
- 大手町通りニーズ調査(案)

1. 検討範囲(案)

- 検討範囲は、「JR松山駅東口駅前広場を含む駅に隣接した街区と、駅前の大通りとなる大手町通りを含めたエリア」とする。但しJR松山駅と松山市駅間の千舟町通り、花園町通りなど検討に必要な路線は議論に含む。
- 計画の具体化に際しては、松山ならではの特徴を活かすため、松山市駅や道後をはじめとする都市機能施設や観光拠点等との連携も考慮しながら検討を進める。

■ 検討範囲

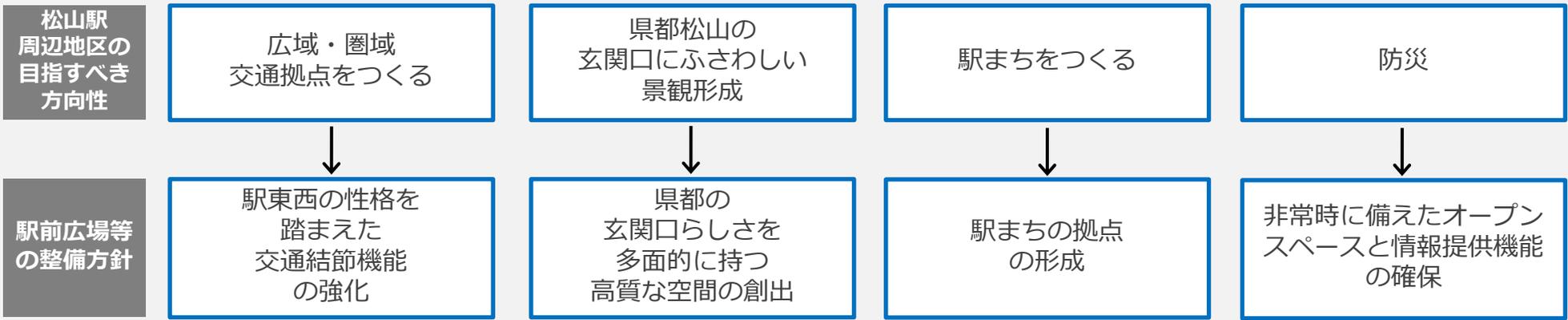


2. 交通結節点整備の方向性(案)

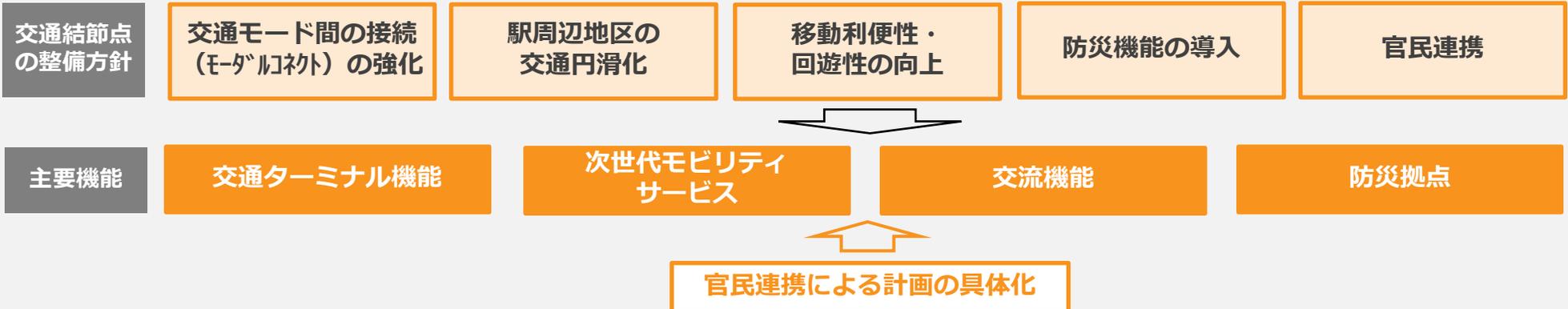
■ 松山駅周辺での交通結節点整備の方向性

○松山駅前広場等整備基本計画における、駅周辺地区の目指すべき方向性を踏まえて、官民連携の上、計画の具体化を目指す。

松山駅前広場等整備基本計画案



松山駅周辺交通結節点整備



2. 交通結節点整備の方向性(案)

■ 松山駅周辺での交通結節点整備の方向性

交通ターミナル機能

- ・バスやタクシー、一般車の、点在する乗降場・待機場・短時間駐車場などを交通ターミナルに集約し、施設配置や周辺道路に配慮した歩行者、車両の動線整備を図る。
- ・鉄道や路面電車、シェアモビリティなどを含め、多様な交通モードでの乗換・乗継の利便性向上を図る。
- ・愛媛、四国をけん引する広域の交通ターミナル機能に加え、松山都市圏や中心市街地内の交通ターミナル機能を確保する。

次世代モビリティサービス

- ・次世代モビリティサービスの導入や自動運転化への対応を見据えた交通拠点の整備を図る。
- ・公共交通の弱い施設や観光地であっても来訪しやすく、多様なモビリティの選択が可能な拠点整備を図る。

交流機能

- ・周辺の街路や東西の駅前広場、公共施設などが一体となった駅まち空間の形成を図る。
- ・広域交通拠点として、観光客やビジネス客に必要な情報発信や待合の機能等を導入し、利便性や魅力の向上を図る。
- ・郊外からのアクセス性や中心市街地内の回遊性の向上とともに、歩行者空間を拡大し、賑わいや憩いの場を創出することで、松山の歩いて暮らせるまちづくりを推進する。

防災拠点

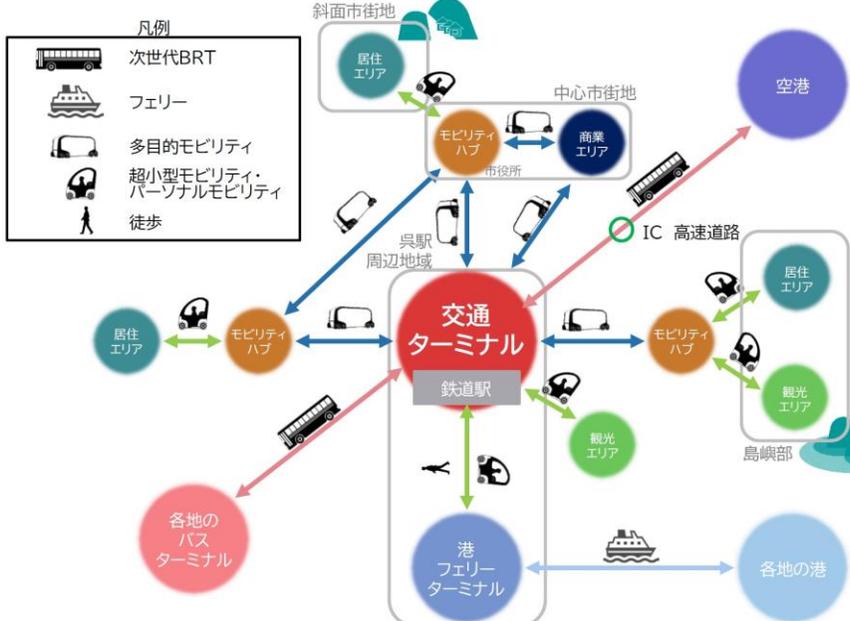
- ・災害時の代替輸送としてのバス発着や帰宅困難者の一時滞在、効率的な物資備蓄など、バスタのネットワークを生かした防災拠点の整備を図る。

2. 交通結節点整備の方向性(案)

■次世代モビリティサービス (事例)

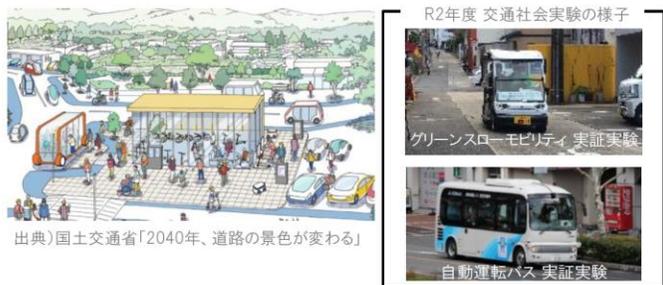
- 自動運転化への対応や次世代モビリティの拠点整備など、今後の新たな技術導入も見据えながら、呉駅周辺地域と斜面市街地や島嶼部なども含めた周辺エリアとの移動を支援する、次世代モビリティ・ネットワークを形成します。
- MaaSの導入やシェアリングモビリティを踏まえた、次世代モビリティ・ネットワークの効果的な運用を図ります。

■ 次世代モビリティによる交通ネットワーク



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

■ モビリティハブ ~ 多様な交通モードの接続・乗換拠点 ~



■ MaaS



出典)呉市地域公共交通網形成計画(R2.9)を基に作成

出典:国道31号等 呉駅交通ターミナル整備事業計画

呉駅交通ターミナルの整備方針 (抜粋)

3.次世代モビリティ等との連携による異動利便性・回遊性の向上

- 自動運転化への対応や次世代モビリティの拠点整備など、今後の新たな技術導入も見据えながら、既存の道路空間やデッキの活用により、誰もが使いやすい次世代モビリティの導入に向けた環境を創出し、移動利便性・回遊性の向上を図ります。

2. 交通結節点整備の方向性(案)

■ 交流機能 (事例)

■ 豊かな観光・文化資源の発信



情報発信の充実

■ 多様な農海産資源等の発信



各地の魅力を伝えるための物産販売店舗の充実



各地の魅力を伝えるための物産販売店舗の充実



北海道の多様な農海産資源等

※イメージであり、整備内容を決定するものではない

【民間事業者との連携メニューの一例】



交通事業者と協力した観光案内
出典：外国人観光案内所先進事例調査について(観光庁)



観光案内併設の物販
出典：外国人観光案内所先進事例調査について(観光庁)



商業施設のインフォメーションと観光案内の連携
出典：外国人観光案内所先進事例調査について(観光庁)



物流事業者カウンターと観光案内の連携
出典：ヤマト運輸(株)提供資料

※イメージであり、整備内容を決定するものではない

出典:札幌駅交通ターミナル検討会 (第4回) 資料

札幌駅交通ターミナルの整備方針 (抜粋)

2.新たなバスターミナルは、あわせて、以下の機能強化についても検討を進めます。

(1)観光機能の強化

- ・わかりやすい案内やシームレスな移動を実気に、利用者の利便性・回遊性を向上させ、ICTを活用した観光MaaSも導入しながら、インバウンドを含めた観光機能の強化を図ります。

2. 交通結節点整備の方向性(案)

■ 防災拠点 (事例)

■ 一時的な避難場所・帰宅困難者の受入空間

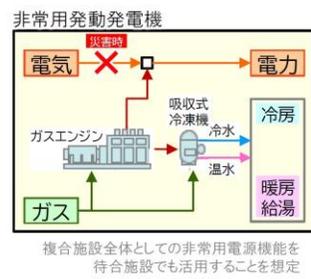


提供)東京都



写真提供)熊谷市HP

■ 非常電源機能



携帯端末充電設備

出典)NTTドコモ「マルチチャージャー」ドコモ以外のスマートフォン・携帯電話でも、利用可能な携帯電話充電器。(10台同時に充電可能)

■ 平常時と災害時の活用イメージ

<p>平常時</p> <p>オープンスペースやみどりなどの快適な空間を活用し、市民の交通拠点や賑わい拠点として利用</p>	<p>バスターミナル</p>	<p>待合施設</p> <p>出典)UDOCK HP</p>	<p>デッキ広場</p> <p>事例)JR新宿駅南口</p>	<p>次世代BRT</p>
	<p>⇓</p>	<p>⇓</p>	<p>⇓</p>	<p>⇓</p>
<p>災害時</p> <p>防災拠点として機能するとともに、オープンスペースを有する避難場所として帰宅困難者を受け入れる</p>	<p>代替交通の発着拠点</p>	<p>情報発信拠点</p> <p>出典)東芝映像ソリューション株式会社HP</p>	<p>一時的な避難場所</p> <p>出典)防災情報新聞</p>	<p>移動型非常電源</p> <p>出典)呉駅周辺地域総合開発基本計画(R2.4)</p>

呉駅交通ターミナルの整備方針 (抜粋)

4. 防災機能の強化

- 平成30年7月豪雨の経験等を生かし、交通ターミナルにおいては、災害時の一時的な避難場所や帰宅困難者の受入空間、災害時の情報収集・情報発信等の拠点として利用できる機能を備えるなど、地域の防災機能の向上を目指した空間の活用を図ります。

出典:国道31号等 呉駅交通ターミナル整備事業計画

3. 大手町通りニーズ調査(案)

■ 大手町通り利用者WEBアンケート 調査概要

○大手町通りの現状やニーズ等を利用者の観点から把握するため、大手町通りの利用者に対してWEBアンケートを行う。

表 ニーズ調査概要

項目	内容
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路利用の観点からの大手町通りの現状把握。 ● まちづくりの観点からの大手町通りの現状把握。 ● 大手町通り等に対する利用者ニーズの把握。
調査対象者	● 大手町通りをここ1年間の間に利用したことのある松山市民
調査方法	● Webアンケート
調査実施時期	● 令和4年10月予定
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>性別、年齢、職業</u> ● <u>大手町通のここ1年間の利用頻度</u> (毎日/週に数回程度/月に数回程度/年に数回程度/利用していない) ● <u>利用手段</u> (自動車/バイク/自転車/徒歩/バス/電車) ● <u>利用目的</u> (通勤/通学/通院/観光/私用(日常的な買い物・食事)/仕事(営業・配送)) ● <u>大手町通りの現状認識</u>※ (自動車にとっての走りやすさ/自転車にとっての走りやすさ/歩行者にとっての歩きやすさ/公共交通の乗換のしやすさ/公共交通の待ち環境/路上や歩道上に駐停車している車両による障害/駅前目抜き通りとしての賑わい・活気/駅前目抜き通りとしての商業・店舗の充実/休憩のための滞留空間) ● <u>大手町通周辺の国道56号、国道196号の課題</u>※ (自動車にとっての走りやすさ/自動車と歩行者・自転車との接触の危険性/歩行者にとっての歩きやすさ/歩道上での自転車との接触の危険性/路上や歩道上に駐停車している車両による障害) ● <u>大手町通りに求める機能の把握</u>※ (快適な歩行空間/キッチンカーなどの露店/マルシェ、フリーマーケットなどのイベント/休憩スペース、屋外テラス/公共交通の快適な利用環境/自転車、パーソナルモビリティ、超小型モビリティなどで移動できる空間/安全な自動車走行空間)

※「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」「わからない」で評価